

糖尿病治療研究のため愛知医科大学糖尿病内科学講座へ寄附をいたしました。当該講座は、糖尿病性神経障害治療の研究を積極的に行っています。糖尿病合併症の中で神経障害は最も患者数が多い合併症です。研究が治療につながり、多くの患者さんが救われることを願っています。

医療法人社団健翔会 わたなべ内科クリニック
理事長 渡邊源市

(参考)

奨学寄附金とは

「奨学寄附金」とは民間企業や個人などから学術研究や教育の充実などのために利用される制度で、民間企業が払い込む「奨学寄附金」は研究の目的を指定することや特定の講座や研究者を指名することもできる。

ただし、これによって生じた権利は発明教官個人に帰属することになり「奨学寄附金」の寄附者に特許権等を受ける権利を譲与することはできない。

1. 寄附者から大学の長へ寄附を行う旨の申込書を提出。
2. 大学の長は学内の審査機関の議を経た上で受入の可否を決定、寄附者へ連絡。
3. 「奨学寄附金」を国庫金に納付するため納入通告書を寄附者へ送付。寄附者は銀行でこの納入告知書により寄附金額を払込。
4. 大学の長から寄附者へ礼状送付。(本当に礼状が届きます)
5. 払い込まれた「奨学寄附金」と同額が国の歳出金から大学の長へ交付され、国の会計機関の基で経理。

★ ￥ 100,000 ※

但 奨学寄附金 糖尿病内科

平成 28 年 12 月 26 日 上記正に領収いたしました

愛知県長久手市岩作雁又1番地1
学校法人 愛知医科大学
理事長 三宅 養三

